

令和4年度事業計画

新潟県における県民文化の高揚を図り、県民の生活向上と文化の発展に寄与するため、各種の文化事業を実施します。

I 財団の運営

1 評議員会・理事会の開催

財団運営の基本方針、事業計画及び予算、決算などを承認、決議するため、評議員会及び理事会を開催し、適切な運営に努めます。

2 組織体制

事務局の効果的・効率的な管理運営を図ります。

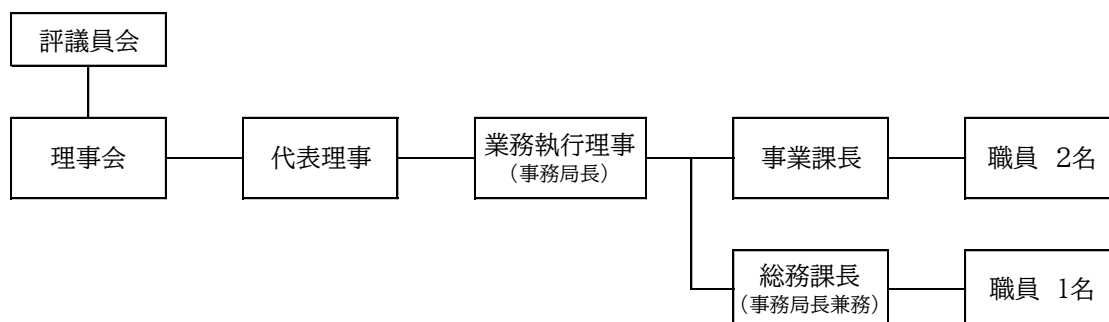
(1) 役員等の人数（令和4年4月1日現在）

評議員（10名） 理事（5名）理事内訳（代表理事(1名)+業務執行理事(1名)+理事(3名)）
監事（2名）

(2) 職員数（令和4年4月1日現在）

事務局長	職員	計
1名	4名	5名

(3) 組織図（令和4年4月1日現在）



II 事業体系

1 文化振興事業費 83,336 千円 《公益目的事業会計 83,336 千円》

(1) 文化自主事業	58,449 千円
① 芸術文化普及・ホール活性化支援事業	23,616 千円
② 地域中核ホール活性化支援事業	15,534 千円
③ ふれあいホッとコンサート	1,790 千円
④ 国際音楽交歓コンサート	3,379 千円
⑤ 新潟ステージチャンネル魅力発信事業	13,703 千円
⑥ 事務費	427 千円
(2) 文化活動支援事業	19,775 千円
① 県民文化活動推進事業	9,000 千円
② 国民文化祭参加事業	250 千円
③ 郷土の文化人顕彰事業	9,750 千円
④ その他（新潟県美術総合展褒章事業）等	775 千円
(3) 情報収集提供事業	5,112 千円
① 文化情報誌「カルチャーにいがた」発行事業	5,112 千円
② オンライン情報提供事業	
(4) 文化関係機関連携事業	

2 管理費 33,987 千円

《公益目的事業会計 18,204 千円、法人会計 15,783 千円》

(1) 人件費	29,210 千円
(2) 運営費	4,777 千円

総事業費計 117,323 千円 《公益目的事業会計 101,540 千円、法人会計 15,783 千円》

Ⅲ 事業概要

1 文化振興事業《公益目的事業会計 事業費 83,336 千円》

(1) 文化自主事業	(事業費 58,449 千円)
-------------------	------------------------

①芸術文化普及・ホール活性化支援事業（県補助金事業）（事業費：23,616 千円）

県民に対し「身近で手頃な」舞台公演等の鑑賞機会を提供するとともに、県内各地のホールの活性化を支援するため、県内の各地域と共催で各種公演を行います。

なお、例年どおり当財団が中心となって県内各地域のホール等と実行委員会を組織し、文化庁補助金を活用して事業を行います。

○公演計画（詳細は別紙「令和4年度文化自主事業計画・予算（案）」のとおり）

公 演 種 別 等		開催地
マイタウン・コンサート（2公演）		粟島浦村、関川村
室内楽公演等（5公演）	<ul style="list-style-type: none"> ・鼓童交流公演 2022 ・パパゲーノの愉快的音楽冒険 ・キッズのためのはじめての音楽会 ・藝大フィルハーモニー管弦楽団ニューイヤーコンサート2023(※) 	津南町、糸魚川市 上越市(中郷) 小千谷市 長岡市
舞台芸術公演（5公演）	<ul style="list-style-type: none"> ・劇団四季ファミリーミュージカル ・キエフ・クラシック・バレエ ・はじめての落語 ・日生劇場 NHK みんなのうたミュージカル(※) 	長岡市、十日町市 柏崎市 見附市 南魚沼市

○事業の費用負担

	財団負担	開催地負担	文化庁補助金
マイタウンコンサート	(事業費総額) － (開催地負担)	@ 5.5 千円/カ所 (入場料収入は開催地に帰属)	/
室内楽公演等	(事業総額)－(文化庁補助金) を開催ホールの規模に応じた次の割合でそれぞれ負担する。 ・小ホール(～499 席) : 財団 4/5、開催地 1/5 ・中ホール(～999 席) : " 3/5、" 2/5 ・大ホール(1000 席～) : " 2/5、" 3/5 上記公演計画の(※)印の公演は、上記費用負担ルールの対象外		(当初予算作成時)補助対象経費の 20%で想定
舞台芸術公演			

・入場料について

マイタウンコンサート : 基本 500 円/人 (中学生以下無料)
入場料収入は開催地の収入となる。

室内楽・舞台芸術公演 : 一般 2,000 円程度～ 公演ごとに決定
入場料は開催地負担に充当します。

- ② 地域中核ホール活性化支援事業（財団独自財源事業）（事業費：15,534千円）
県民会館で培ったノウハウをもとに、地域の中核ホール（概ね1,500席程度のホール）と共催で大型公演を行います。

○公演計画（詳細は別紙「令和4年度文化自主事業計画・予算（案）」のとおり）

公演内容	開催ホール
劇団四季ミュージカル 「ロボット・イン・ザ・ガーデン」	上越文化会館
東京バレエ団 「くるみ割り人形」全2幕 (公演に対する特別協賛、協賛等を募集)	県民会館

○事業の費用負担等

財団と開催ホールは共同で開催し、開催経費負担、入場料収入とも基本的に折半。
なお、県民会館の場合は名義共催で参加

- ③ ふれあいホッとコンサート（特定費用準備資金事業）（事業費：1,790千円）
財団の事業や基本財産の運用で得た利益を社会還元するため、身体的な理由等でホールに足を運べない人を対象に、アウトリーチにより高齢者施設等でコンサートを開催します。
なお、令和3年度から文化庁補助金を活用するため実行委員会事業として実施、令和4年度も引き続き文化庁補助金の活用を図ります。

○公演計画（詳細は別紙「令和4年度文化自主事業計画・予算（案）」のとおり）

令和4年度は、11か所（高齢者施設6、特別支援学校3、病院2）で実施します。
なお、開催経費は、準備資金の取り崩しと文化庁補助金で賄う予定です。

- ④ 国際音楽交歓コンサート（県補助金事業）（事業費：3,379千円）
国際的音楽家の演奏を通し、優れた鑑賞機会の提供と文化交流を図る目的で開催

- ⑤ 新潟ステージチャンネル魅力発信事業（県補助金事業）（事業費：13,703千円）
令和2年度に開設した「新潟ステージチャンネル」を引き続き県内文化芸術活動の発表の場として、文化団体・個人等に提供し、活動動画（公募）を配信し、本県の文化芸術の魅力を国内外に発信します。

- ⑥ 事務費 427千円

(2) 文化活動支援事業**(事業費 19,775 千円)****①②文化活動支援助成金 (県補助金事業) (事業費 : 9,250 千円)**

県民の文化への関心を高め、自主的な文化活動の活発な展開と個性豊かな文化の振興に寄与するため、県内の文化団体等の自主的な文化活動にかかる事業に対し助成金を交付します。

なお、令和4年度の「①県民文化活動推進事業」の助成枠について、令和2年度に受け入れた寄付金を活用し助成枠を令和3年度と同額とします。

○対象事業と助成額 : 助成金総額 9,250千円

事業名称	対象団体	事業内容	助成額の算定方法等
①県民文化活動推進事業 9,000 千円	県内の地方公共団体、文化団体、各種団体等	県内で行う自主企画による文化事業で県民の文化に対する関心を高め、日常の文化活動を活発にすることに寄与する事業	助成対象経費の1/3 (10万円以上100万円以下) ただし、助成対象経費から入場料、参加料収入、補助金・助成金収入等を控除した額が上限
②国民文化祭参加事業 (他県開催) 250 千円	県内の文化団体	文化庁が主催する国民文化祭に出演し、文化の発信と交流を図る事業	交通費を対象に定額を助成 令和4年度開催 : 沖縄県

③ 郷土の文化人顕彰事業 (県補助金事業) (事業費 : 9,750 千円)

郷土の文化人についてその功績を明らかにし、地域文化とその価値の再認識を図る事業「(公財)にいがた文化の記憶館」に委託して事業を実施します。

④ その他(新潟県美術総合展褒賞事業等) (県補助金事業) (事業費 : 775千円)

次代を担う若手美術家の育成を図るため、公募総合展において優秀な成績を収めた者に公益財団法人新潟県文化振興財団賞を授与します。

- ・対象美術展 : 新潟県美術展覧会 (県展)、新潟県芸術美術展 (芸展)
- ・表彰点数 : 県展7部門、芸展6部門
- ・授与物 : 賞金3万円及び表彰盾 (県展及び芸展共通)

(3) 情報収集提供事業**(事業費 5,112千円)**

県内外の催事情報や芸術関係情報、県内アーティスト等の文化関連情報を収集し、文化情報誌「カルチャーにいがた」、ホームページを通して県民に提供します。

事業名	事業内容
①文化情報誌「カルチャーにいがた」発行事業 5,112千円	○年4回発行 1回13,000部 ○配布先(無料配布) ホール、博物館・美術館、図書館、金融機関、ホテル、JA関係施設、大学等
②オンライン情報提供事業	県が管理運営する「新潟文化物語」にイベント情報を一元化し、情報登録する関係者の手間を省くことで、漏れのない情報を財団HPからのリンクで県民に提供(スマホやタブレットでも対応)。このほか、フェイスブック、Instagramでの情報発信も実施。

(4) 文化関係機関連携事業**① 文化事業情報交換会**

年2回、県内文化関係者(興行主催者等)が一堂に会し、情報交換会を開催します。
(事務局は当財団)

② 令和4年度実行委員会事業(「舞台芸術を活用した県民参加・体験拡大プロジェクト」)

文化庁の「文化芸術創造拠点形成事業」補助金を獲得するため、例年どおり、県内文化会館等と実行委員会を組織し事業を進めます。令和3年度からの3年計画のプロジェクトの2年目

**「舞台芸術を活用した県民参加・体験拡大プロジェクト」
令和4年度事業計画概要****I 県民の舞台芸術参加・体験拡大事業**

10市町で、11事業13公演を実施

初心者を含め幅広い層の県民が優れた舞台芸術を身近で鑑賞・体験できる機会を県内全域で提供し、文化芸術活動への県民参加・体験の拡大を図る。

II 舞台芸術アウトリーチ推進事業

7市で、4事業11公演を実施

文化施設まで足を運ぶことが困難な方たちにも、身近に音楽を楽しんでもらえるよう、福祉施設、特別支援学校等において出前コンサート開催し、文化芸術活動への県民参加・体験の拡大を図る。

III 舞台芸術体験型プログラム推進事業

4市で、5事業10公演を実施

子どもをはじめとする全ての県民がプロとともに地域性を活かした舞台をつくる体験プログラムを提供し、文化芸術活動への県民参加・体験の拡大を図る。

IV 3か国語パンフレット作成、実行委員会開催事業**V 事業実施の効果(経済波及)検証事業**